（別添７）

事業所名　グループホーム　ゲンジョウ

作成日：　平成　２４年　３月１０日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	実際の災害に備え、2か月毎に消防訓練を行っているが、事業所として地域との協力体制作りが出来ていない。	①民生委員の方を通して、利用者･職員が地域の行事に参加し、地域の方にもホームの行事等に互いに行き来出来るような関係づくりを構築していきたい。	年に2、3度地域の自治会長、民生委員の方に、実際のホームでの消防訓練を見て頂き、認知症の方への理解、事業所をよく知ってもらい、実際の災害時に協力をお願いする。	8ヶ月
2	57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面が少ない。	1日の中で、利用者の隣に座りゆっくりと過ごす時間を作り、穏やかな生活を支援していきたい。	少しの空いた時間を、利用者とゆったりと過ごすため職員一人一人がそのような意識を持つ。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。